

市政モニター調査結果（火葬により生じる残骨灰に関する調査）

1 調査目的

旭川聖苑（火葬場）で収骨されずに残った遺骨（残骨灰）を北海道内の施設に埋蔵しているが、残骨灰には金、銀、パラジウムなどの有価物が含まれており、有価物を売却している自治体もあるため、売却を検討するための意識調査を実施し、事業の参考とする。

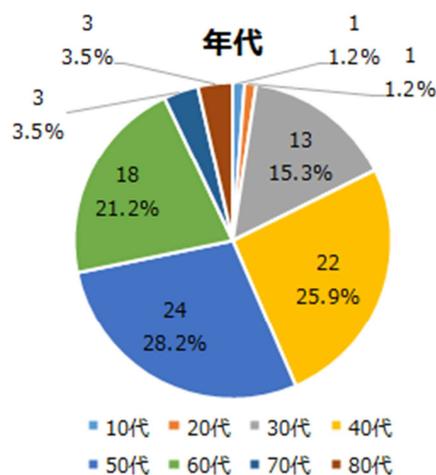
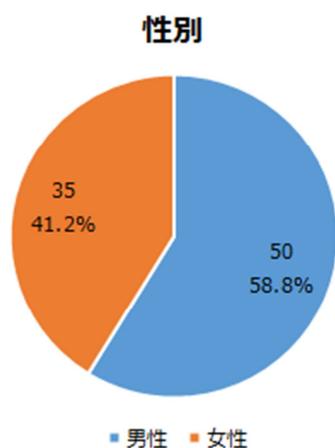
2 調査期間

令和5年5月22日（月）から令和5年6月7日（水）まで

3 調査対象等

- (1) 調査対象 市政モニター登録者（131人）
- (2) 回答者数 85人（回答率64.9%）

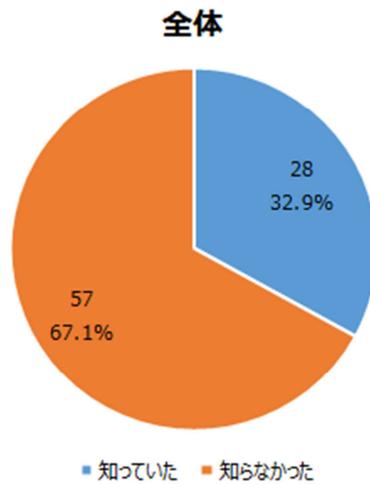
年代	性別				人数	割合
	男性		女性			
	人数	割合	人数	割合		
10代	1	1.2%	0	0.0%	1	1.2%
20代	0	0.0%	1	1.2%	1	1.2%
30代	5	5.9%	8	9.4%	13	15.3%
40代	11	12.9%	11	12.9%	22	25.9%
50代	12	14.1%	12	14.1%	24	28.2%
60代	15	17.6%	3	3.5%	18	21.2%
70代	3	3.5%	0	0.0%	3	3.5%
80代以上	3	3.5%	0	0.0%	3	3.5%
計	50	58.8%	35	41.2%	85	100.0%



4 回答内容

(1) 火葬場で収骨されずに残ったご遺骨（残骨灰）に金、銀、パラジウムなどの有価物が含まれていることを知っていますか。

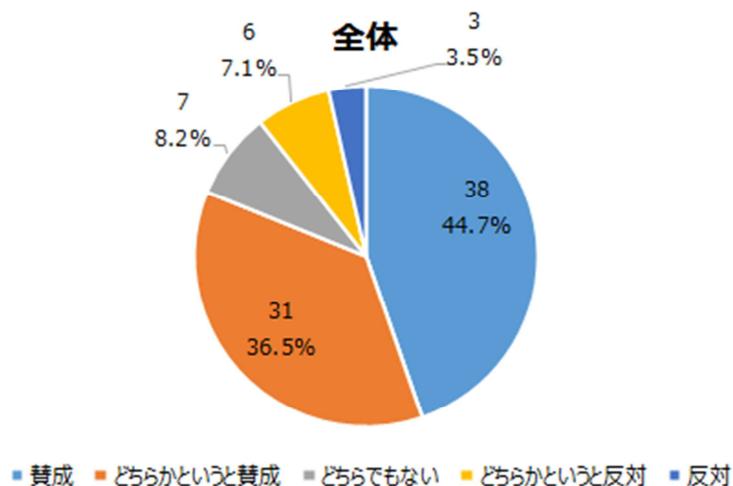
属性		選択肢			
		知っていた		知らなかった	
		人数	割合	人数	割合
全体		28	32.9%	57	67.1%
性別	男性	26	30.6%	24	28.2%
	女性	2	2.4%	33	38.8%
年代	10代	0	0.0%	1	1.2%
	20代	0	0.0%	1	1.2%
	30代	0	0.0%	13	15.3%
	40代	7	8.2%	15	17.6%
	50代	6	7.1%	18	21.2%
	60代	13	15.3%	5	5.9%
	70代	1	1.2%	2	2.4%
	80代以上	0	0.0%	3	3.5%



(2) 残骨灰に含まれる有価物を売却して収入として得ている自治体もありますが、有価物の売却についてどのように思いますか。

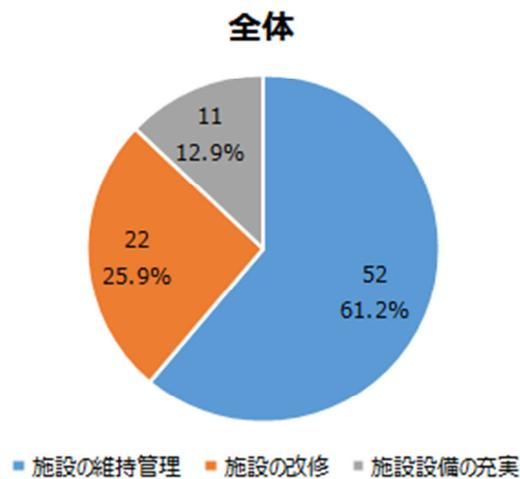
「賛成」の44.7%と「どちらかという賛成」の36.5%を合わせた賛成の割合は81.2%で、「反対」の3.5%と「どちらかという反対」の7.1%を合わせた反対の割合10.6%を70.6ポイント上回っている。

属性		選択肢									
		賛成		どちらかという と賛成		どちらでもない		どちらかという と反対		反対	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体		38	44.7%	31	36.5%	7	8.2%	6	7.1%	3	3.5%
性別	男性	23	27.1%	16	18.8%	3	3.5%	5	5.9%	3	3.5%
	女性	15	17.6%	15	17.6%	4	4.7%	1	1.2%	0	0.0%
年代	10代	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	20代	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	30代	7	8.2%	2	2.4%	2	2.4%	1	1.2%	1	1.2%
	40代	10	11.8%	7	8.2%	1	1.2%	2	2.4%	2	2.4%
	50代	10	11.8%	11	12.9%	1	1.2%	2	2.4%	0	0.0%
	60代	8	9.4%	7	8.2%	2	2.4%	1	1.2%	0	0.0%
	70代	2	2.4%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
	80代以上	1	1.2%	2	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



(3) 残骨灰に含まれる有価物を売却した場合に、収入をどのような費用に充てることがよいと思いますか。

属性		選択肢					
		施設の維持管理		施設の改修		施設設備の充実	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体		52	61.2%	22	25.9%	11	12.9%
性別	男性	28	32.9%	14	16.5%	8	9.4%
	女性	24	28.2%	8	9.4%	3	3.5%
年代	10代	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%
	20代	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%
	30代	7	8.2%	5	5.9%	1	1.2%
	40代	15	17.6%	5	5.9%	2	2.4%
	50代	17	20.0%	6	7.1%	1	1.2%
	60代	8	9.4%	4	4.7%	6	7.1%
	70代	2	2.4%	1	1.2%	0	0.0%
	80代以上	3	3.5%	0	0.0%	0	0.0%



(4) 自由意見

<p>・有価物の有効利用は、亡くなった方にとっても本意なのではないかと思います。</p>
<p>・有価物を含むとしても、少なからず遺骨が含まれている点を鑑みると、取扱いには遺族の心情面・感情面に寄り添った慎重な議論を要すると思う。遺族や市民のしっかりとした理解と同意を得た上での売却が大前提である事と、処理業者の選定基準も厳しく定める必要があると思う。</p>
<p>・残骨灰に含まれた有価物が、故人を特定出来ない場合には、捨てるよりは、有効に使用する事で、報われると思います。</p>
<p>・売却することには、なんの問題も無いと思います。それを施設維持費に使用するならなお良し、ではないのでしょうか。</p>
<p>・売却された物質の具体的な使い道が明確になるなら悪くないと思うが、心情的に反対したい。</p>
<p>・埋葬後数年たったら順次ならと思います,,,,</p>
<p>・施設の改善費用に使うことは良いことだと思います。少しためらう気持ちもありますが火葬場の修繕とかそういうのに使えば良いと思います。</p>
<p>・(3)は、すべての項目にに充てて良いのではと思います。</p>
<p>・みちの駅を改修して欲しい</p>
<p>・旭川市民の遺骨の埋葬については不安に思っている人が多いと思います、長く利用できるように適切な時期に改修・改善に務めるべきです。</p>
<p>・遺族の同意があれば良いと思います。</p>
<p>・有効利用させていただく事が、お亡くなりになった方々にも喜んで頂けるのでは無いでしょうか？自分なら使えるものは臓器でも残骨灰でも、これからの世に生きていく人達のお役になりたいと思います…。</p>
<p>・残骨灰に有価物が含まれることを初めて知った。どのくらいの量と価値になるのかわからないが、身寄りがないまま亡くなった方の手続きなどにも費用がかかっていると思うので補填できたらよいと思った。また、有価物が含まれて売却できるなら少くらしい市に残したいという気持ちになる人もいそう。臓器提供ではないが、事前に本人と家族の意思確認がとれるシステムなども検討してみてもどうか。</p>
<p>・遺骨は一切受け取らないので、自由にしてもらった方がいいです</p>
<p>・残骨灰があるのは知っていました。金、銀、その他があるのは知りませんでした。当然、遺族が貴金属があっても、返してくれとは言わないと思います。昔は10円銅貨を入れておいて、遺骨を持って帰るときに、一緒に持ち帰りお守りにしました。(今は禁止ですね)</p>
<p>・賛成いたします。アンケートには直接関係しませんが、合同墓への納骨時に故人氏名・生年月日・死亡年月日だけでも記帳できるようにしてほしいですね。故人の生きた証だけでも残してほしいですね。</p>

<p>・残骨は、遺族が遺骨を回収したあとの残渣であり、市が自由に処分しても問題ないと思います。有価物を有効に活用すべき。</p>
<p>・個人的には火葬後の残骨灰の処理には、こだわりがないので、貴重な資源が含まれているなら有効に使ってもらった方が良くと思います。しかし、中には嫌悪感を持つ人もいると思うので、面倒でもそれぞれ遺族に承諾後、振り分けたら良いのでは？と思います。</p>
<p>・売り先、そして売った後にどのように使われ、処分されるのか、公害にならないことを望む。倫理的な側面があるので、心情的な面から一概にお金のために売却するのは、賛成しかねるが、施設維持のため、遺体の家族了解なら問題ないと思う</p>
<p>・使えるものは使うべきです SDGs でしょう！</p>
<p>・使用用途が火葬場関係で限定されるのであれば、サービスの充実を。それ以外にも充填出来るのであれば、冬の除雪、排雪の予算に充ててほしい。売却した場合にどれくらいの収益となるのか、見込みでもいいから算出してほしい。</p>
<p>・(3)は「施設の改修（修繕など）」の費用にも充てて良い。</p>
<p>・多死時代に入り火葬場の使用が増えてきており、さらに施設設備の充実が必要と思います。灰の希少金属の取り扱いについては、その所有について明確にはならず今回のアンケートの内容の対応が賢明と思う。</p>
<p>・有効活用されると良いと思います</p>
<p>・私、歯科衛生士をしていたのでよくわかります。金銀パラジウムもコップ1杯でもかなりの額になります。運営費などにあててもよいと思いますが、いま金属の値があがっているので不正にならないよう取り決めが必要かと。</p>
<p>・都度、遺族に確認して了承を得ることが出来れば、売却してもよい。</p>
<p>・死んでなお自分が住んでいた街に貢献できるなら僕なら率先してお願いしたいけど、色々言う人もいるだろうから誓約書的なものを用意するのがいいのかもなあと思います。</p>
<p>・いろいろと維持費が上がっていくと思います。出来るだけ使用料を上げずに頑張ってもらいたい。収入は維持費に使ってほしいと思います。</p>
<p>・市として利益となるなら積極的にやっていくべきだと思います</p>
<p>・金、銀、パラジウムなどの有価物が含まれているといわれており、自治体によっては売却しているところもあります。…との事を初めて知り、考えさせられました。学ばせて頂こうと思います。</p>
<p>・残骨灰の量が分かりません</p>
<p>・残骨灰という事は、ご遺族側からも放棄された資産として認識出来ますので、これを売却した際に発生する売却益が旭川市側に保有されても何ら問題無いと思います。私は法的な事は専門家ではありませんので安易にコメントできませんが、少なくとも倫理的にも心情的にも全く問題無いと感じます。問題があるとすれば、売却益をどのように活用するか、という部分ではないかと思います。(3)では「施設の維持費」と回答させて頂きましたが、現状として旭川市が施設の運営について、どの程度の負担がどのように振り</p>

<p>分けられているのかわからない為、一市民としては「なんとなく」としてしか回答することが出来ませんでした。実際は、売却益の用途さえ適切であれば、その他の関連施設の拡充に充てても問題無いと感じています。例えば、今後「墓じまい」や「これまでにない宗教観」などの理由で増加するであろうと思われる「共同墓地」の整備に充てても良いのではないかと思います。私自身も熱心な宗教家でもなく信仰心も強い方ではありませんので、「お墓」に関してはただただメンドー臭いと感じている一人でもあります。ですので、家族には「死んだら旭川市の共同墓地に放り込んでくれ」と頼んでいる程です。そういった意味からも、無責任に「共同墓地」と発言するよりは、今回の売却益などが少しでも有効に活用されるようになれば、私のような共同墓地信者には非常に良く共益性も高いように感じます。今後、こういった声も増えてくる事がおおいに予想されますので、そちら方面の施設の拡充に活用されることが望ましいと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・慎重に意見を述べなければ難しい問題です。残骨灰にも少なからず威厳があります。死して尚別な形で貢献出来る事が素晴らしい事と思われます。
<ul style="list-style-type: none"> ・富沢から移転して結構な年数になり修繕も必要になってるころで、故障や不具合は早め対応が必要
<ul style="list-style-type: none"> ・仏様に対しての行いではないと思います
<ul style="list-style-type: none"> ・有価物の売却益を旭川市の財政に組み入れることには賛成です。火葬場や公設霊園等の用途に使うのが望ましいと思います。その場合、収支を市民にわかるように公表することが大事だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・遺族の意向を個別に確認し、了承であれば、有価物の再利用には賛成です。
<ul style="list-style-type: none"> ・そうした有価物があるなら回収して利用する方が良いのではないのでしょうか。貴金属や重金属を自然に放置することはかえって良くないと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・まったく知らなかった。意見が出しようもない。
<ul style="list-style-type: none"> ・道義的にどうかなとは思いますが、光熱費等の維持管理費が高騰している中、費用を掛けて埋蔵するくらいなら、そちらの費用に充てる方が良いと思います。

※ 内容の一部を修正している場合があります。